

2022年6月2日

報道関係者各位

シダックス株式会社

受託先図書館における当社従業員の不正な継続貸し出し操作について

当社の事業子会社であるシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社で窓口等業務を受託している大阪市立鶴見図書館に従事する従業員1名が、既に利用者様から予約が入っている図書を、業務用端末を使用して従業員自身に不正に継続貸し出し操作を行い、一般利用者様への図書の提供を遅延させていたことが判明しました。

また、他にも、予約のある資料6冊の図書を不正な貸し出し操作を行っていたこと、および以前にも同様の操作を10～12回程度行っていたことも判明しました。

当該従業員が貸し出しを行っていた図書計7冊はすべて図書館に返却しておりますが、資料の迅速な貸し出しを遅延させてしまったことに対しまして、図書館利用者の皆様、地域住民の皆様をはじめ、関係者の皆様に深くお詫び申し上げますとともに、信頼回復に努めて参ります。

今回の事態を厳粛に受け止め、今一度従業員の教育・ルール徹底を図り、今後二度とこのようなことが起らぬよう、従業員に対するさらなる教育や厳格な対策を講じ、再発防止に努めて参ります。

<事案の経緯>

- 5月7日(土) 利用者様より、「4月に予約した図書の待ち順位が3番目から変わらない。どうなっているのか？」との問い合わせが大阪市立中央図書館にある
※この段階では通常の貸し出し中(5月6日付貸し出し)の状態
- 5月29日(日) 同じ利用者様より、「依然として(予約の)待ち順位が変わらない」との問い合わせが大阪市立中央図書館にある
- 5月30日(月) 大阪市と当社で調査を開始。その結果、大阪市立鶴見図書館で窓口等業務に従事するシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社の従業員が自分自身に対して不正な継続貸し出し操作を行っていたこと、および他6冊(計7冊)の図書も同様の操作で持ち出していたことが判明

<判明後の対応>

- 5月31日(火) 当該従業員が自身に対して不正に貸し出しを行っていた計7冊の図書を返却
- 5月31日(火)より、大阪市と本件についての対応協議を行う
- 5月31日(火)より、当該従業員を業務から外す(今後就業規則に則り厳正に処分予定)

<再発防止について>

再発防止のため、業務手順の遵守やモラル保持などの指導を改めて行うとともに、不正行為のチェック体制を講じて参ります。

以上

報道各社様からの本件に関するお問い合わせ先

シダックス株式会社 広報室 永井/山下

TEL:03-5784-8890

URL: <https://www.shidax.co.jp> E-mail: info_pr@shidax.co.jp